

第138回(令和6年10月)情報処理技能検定試験(データベース)4級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB4フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は20分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

区分マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	区分CO	長整数型	10
	区分名	テキスト型	ゴールド

※区分マスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	売上CO	長整数型	101
	会員名	テキスト型	佐藤商事
	区分CO	長整数型	20
	売上金額	長整数型	78427

<処理条件>

区分COが30以外の売上金額一覧表を作成する。

- それぞれの区分COを関連付けしなさい。
<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。
区分COが30以外を抽出しなさい。
[処理結果件数：7件]
- 表を作成しなさい。
表題は“売上金額一覧表（区分CO30以外）”とする。
データの並び順は売上金額の降順とする。
売上金額は通貨表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

売上金額一覧表（区分CO30以外）

売上CO	会員名	区分CO	区分名	売上金額
106	アオキ	10	ゴールド	¥173,296
		}		
105	ダイワ商事	20	シルバー	¥43,492

第138回(令和6年10月)情報処理技能検定試験(データベース)3級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB3フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

生徒マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	生徒CO	長整数型	111
	名前	テキスト型	川島 純子
	クラス	長整数型	1
	区分CO	長整数型	10

※生徒マスタ.csvの1行目は項目名とする。

成績テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	生徒CO	長整数型	111
	国語	長整数型	100
	数学	長整数型	51
	社会	長整数型	84

区分マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	区分CO	長整数型	10
	区分	テキスト型	文系

※区分マスタ.csvの1行目は項目名とする。

<処理条件>

- 区分・クラス別に集計した平均成績一覧表を作成する。
- それぞれの生徒CO・区分COを関連付けしなさい。
区分CO・区分・クラスごとに国語・数学・社会を集計（平均）しなさい。
[処理結果件数：4件]
 - 表を作成しなさい。
表題は“平均成績一覧表”とする。
データの並び順は数学の昇順とする。
国語・数学・社会は小数第1位未満四捨五入の表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

平均成績一覧表					
区分CO	区分	クラス	国語	数学	社会
10	文系	2	75.4	44.6	74.0
		}			
20	理系	2	54.8	79.5	69.3

第138回(令和6年10月)情報処理技能検定試験(データベース)2級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB2 フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

従業員マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	従業員CO	長整数型	101
	名前	テキスト型	岡島 裕一
	時給	長整数型	1200
	店舗CO	長整数型	18

※従業員マスタ.csvの1行目は項目名とする。

店舗マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	店舗CO	長整数型	11
	店舗名	テキスト型	川岸
	エリアCO	長整数型	1

※店舗マスタ.csvの1行目は項目名とする。

勤務テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	従業員CO	長整数型	101
○	勤務日	日付/時刻型	2024/9/1
	労働時間	長整数型	5

<処理条件>

時給を更新し、給与が5万円以上の給与一覧表を作成する。

- <従業員マスタ>の時給が1050のレコードの時給を1100に更新しなさい。
[更新件数：18件]
- それぞれの従業員CO・店舗COを関連付けしなさい。
従業員CO・名前・店舗名・時給・エリアCOごとに労働時間を集計（合計）しなさい。
労働時間の集計は“労働時間合計”とする。
エリアCOが1を抽出しなさい。
[処理結果件数：19件]
- 従業員COごとに給与を求めなさい。
給与＝時給×労働時間合計
給与が50,000以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：6件]
- 表を作成しなさい。
表題は“給与一覧表（5万円以上）”とする。
データの並び順は給与の降順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

給与一覧表（5万円以上）				
従業員CO	名前	店舗名	給与	
123	西原 ひな	川岸	78,100	
	}			
137	茂木 健	緑	50,000	

第138回(令和6年10月)情報処理技能検定試験(データベース) 1級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB1フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
	名前	テキスト型	川上 陽太
	ランク	テキスト型	A

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品C O	長整数型	1001
	商品名	テキスト型	アップルジュース
	定価	長整数型	120
	区分C O	長整数型	1

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

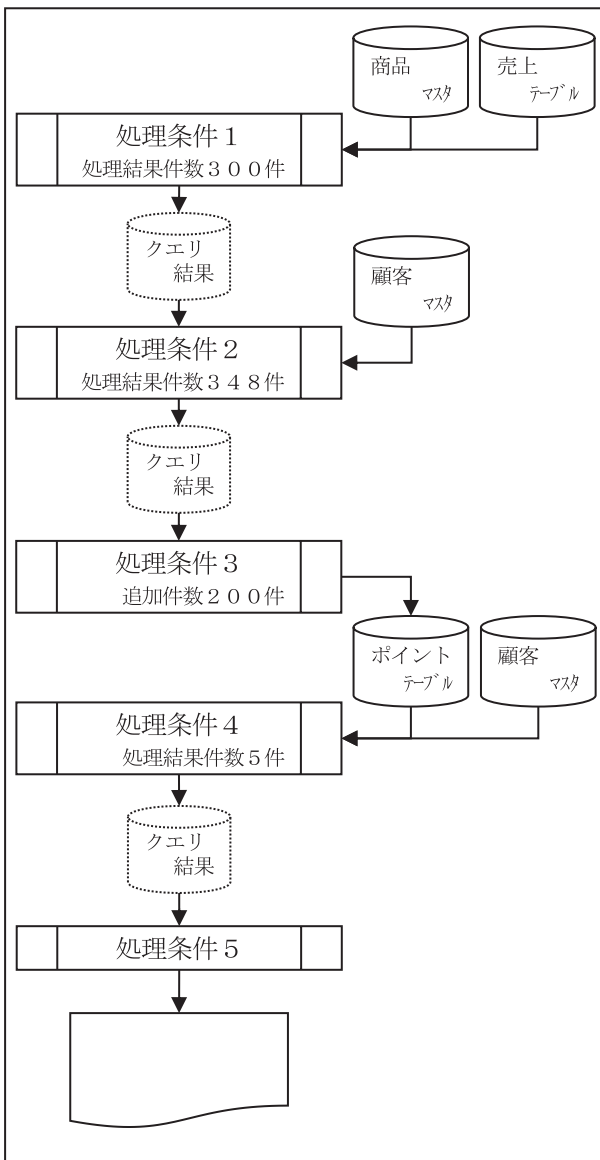
売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
○	売上日	日付/時刻型	2024/1/9
○	商品C O	長整数型	1007
	数量	長整数型	30

ポイントテーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客C O	長整数型	101
○	取得年月	長整数型	202401
	ポイント	長整数型	587

<処理フロー>



<処理条件>

2024年9月の売上をポイント換算し、平均ポイント一覧表を作成する。

- 顧客C O・売上日・商品C Oごとに金額を求める。
金額=定価×数量
売上日が2024/9/1から2024/9/30までを抽出する。
- <顧客マスタ>のすべての顧客C Oを含め、ポイントを求める。
ポイント=金額÷100 ※n z関数使用
- 顧客C Oごとにポイントを集計（合計）し、ポイントテーブルに追加する。
取得年月←202409
- 顧客C O・名前・ランクごとにポイントを集計（平均）する。
ポイントの集計は“平均ポイント”とする。
平均ポイントが400以上を抽出する。
- 表を作成する。
表題は“ポイント一覧表（平均ポイント400以上）”とする。
データの並び順は平均ポイントの降順とし、平均ポイントは整数未満四捨五入の表示とする。
表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

ポイント一覧表（平均ポイント400以上）			
顧客C O	名前	ランク	平均ポイント
247	皆川 響	D	425
}			
228	森田 真菜	B	400